

記入例

様式第1号（第4条関係）

青年等就農計画認定（変更認定）申請書

※住民票謄本を添付してください。

令和〇年〇月〇日

東海村長 様

申請者住所 那珂郡東海村石神内宿1167-9
氏名 芋畑 富蔵

芋畑

※記載のイメージであり、望ましい経営像や数値等の整合性を持って例示したものではありません。

平成〇×年11月23日生（×歳）
＜法人設立年月日 年 月 日設立＞

青年等就農計画の認定を受けたいので、東海村青年等就農計画認定実施要綱第4条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

青年等就農計画					
就農地	東海村	農業経営開始日	令和〇年×月×日		
就農形態（該当する形態にレ印）	<input type="checkbox"/> 新たに農業経営を開始 <input type="checkbox"/> 親（三親等以内の親族を含む。以下同じ）の農業経営とは別に新たな部門を開始 <input type="checkbox"/> 親の農業経営を継承 <input type="checkbox"/> 全体 <input type="checkbox"/> 一部 継承する経営での従事期間				
目標とする営農類型（備考の営農類型の中から選択）	例) その他(干しいも加工+いも類) <div>○単一経営：販売金額1位の部門が農産物総販売金額の80%を占める場合。 ○複合経営：販売金額1位の部門が水稻で、農産物総販売金額の80%に満たない場合。 その他：上記に該当しない場合。 「その他(〇〇)」として記載。</div>				
将来の農業経営の構想	<div>将来的な目標、農業経営の概要を記載</div> <div>・経営開始後おおむね5年後に達成すべき農業経営の目標について記載 ・労働時間は2,000時間以内</div> 例) 農業技術の向上、機械化、規模拡大等によりさつまいもの作付けを中心に所得の向上を図り、将来、地域の中核となる農業経営を目指す。				
初年度：1年間の見込み 経営開始している場合：計画 作成前年状況を記載	(年間農業所得及び年間労働時間の現状及び目標)				
		現状（令和〇年）	目標（令和〇+5年）		
	年間農業所得	〇〇〇千円	〇〇〇千円		
	年間労働時間	〇〇〇時間	〇〇〇時間		
農業経営の規模に関する目標	作目・部門名	現状		目標	
		作付面積 飼養頭数	生産量	作付面積 飼養頭数	生産量
	例) 甘藷（加工） 甘藷（生） 水稻	〇〇a	△△kg	〇〇a	△△kg
		〇〇a	△△kg	〇〇a	△△kg
		〇〇a	△△kg	〇〇a	△△kg

	経営面積合計		〇〇〇 ^a		〇〇〇 ^a		
	区分		地目		所在地 (市町村名)		
	所有地		畑		東海村		
			田		東海村		
	借入地		畑		東海村		
			田		東海村		
	特定作業 受託		作目		作業		
	作業 受託	作目		作業		現状	
						目標 (年)	
単純計							
換算後							
農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業	事業名		内容		現状		
	例) 干し芋 水稻		通信販売 米穀店販売		自家加工と通信販売 米穀店販売		
生産方式に関する目標	機械・施設名		型式、性能、規模等及びその台数				
			現状		目標 (令和〇+5 年)		
	例) トラック トラクター 動力噴霧器 パイプハウス 作物保管庫		600cc 1 台 2 台 小型エンジンポンプ式 1 式 育苗用倉庫 約〇〇㎡ 1 棟 芋貯蔵用 約〇㎡ 1 棟		600cc 1 台、2tトラック 1 台 2 台 小型エンジンポンプ式 1 式 育苗用倉庫 約〇〇㎡ 1 棟 芋貯蔵用 約〇㎡ 3 棟		
		<div>・ 機械，施設の型式，性能，規模ごとに台数を記載 ・ リース，レンタル共同利用の場合はその旨を記載</div>					
経営管理に関する目標		例)青色申告の実施 パソコン活用による経理		<div>・ 簿記記帳，経営内役割分担等の経営管理に関する目標を記載</div>			
農業従事の態様等に関する目標		例)機械化、パート雇用をする等 作業効率化を図り、月に〇日程度 を休日とする。		<div>・ 休日制の導入，労働負担軽減等について記載 ・ 家族経営の場合はその旨と家族観役割分担等の内容について記載</div>			

目標を達成するために必要な措置	事業内容 (施設の設置・機械の購入等)	規模・構造等		実施時期		事業費		資金名等	
	例) 芋選別機 トラック 作物保管庫	1台 2tトラック1台 コンテナ倉庫2棟		令和〇年〇月 令和〇年〇月 令和〇年〇月		〇〇千円 〇〇千円 〇〇千円		村新規就農者育成補助金 【生産施設等整備補助事業】 〇〇千円 自己資金	
	・目標達成のために必要な施設の設置，機械の購入，農用地の貸借等の措置を行うのに必要な資金等を記載								
農業経営の構成	氏名 (法人経営にあつては役員の氏名)	年齢	代表者との続柄 (法人経営にあつては役職)	現状		見通し			
				担当業務	年間農業従事日数 (日)	担当業務	年間農業従事日数 (日)		
	1日8hとして計算(毎日1hなら8日で1日と換算)								
	芋畑 富蔵	×	本人	全般	250	全般	250		
	芋畑 豊作	△	父	全般	260	全般	260		
雇用者	芋畑 里味	□	母	農業補助 経理	150	作業補助	150		
	常時雇(年間)		実人数	現状	0人	見通し	1人		
	臨時雇(年間)		実人数	現状	1人	見通し	3人		
			延べ人数	現状	10人	見通し	30人		

○農業経営基盤強化促進法第4条第2項第2号に掲げる者及び法人の役員（同号に掲げるものに限る。）が有する知識及び技能に関する事項。

	経歴
職務内容	
勤務機関名	
在職期間	
上記の住所	
退職年月日	

資格等	
農業経営に活用できる知識及び技能の内容	

注：生産法人の場合は、役員（農業経営基盤強化促進法第4条第2項第2号に掲げる者に限る。）ごとに作成すること。

（参考） 技術・知識の 習得状況	研修先の名称	所在地	専攻・営農部門
	例)いばらき営農塾	茨城県東茨城郡茨城町長岡 4070-186	野菜入門 Aコース
	研修期間	令和○年 ○月～ 令和○年 ○月	
	研修内容等	例)野菜園芸汎論, 野菜栽培各論, 土壌肥料, 病害虫汎論, 雑草防除, 農薬適正使用, GAP, 農業簿記の基礎, 農産物マーケティング概論, 農産加工, 農業機械概論, 有機農業概論, ICT の活用, 営農塾修了生講話, 農業法人経営講話, 市場研修(現地研修), 農家研修(現地研修), 大型特殊自動車免許取得, フォークリフト免許取得	
	活用した補助金等		

↑
 ・農業高校、農業者研修施設、民間研修教育施設、先進農家等における教育・研修を記載する

注：研修カリキュラム等を添付すること。
 法人の場合は、役員（農業経営基盤強化促進法第4条第2項第1号及び第2号に掲げる者に限る。）ごとに作成する。

	認定市町村	認定年月日	備考
（参考）他市町村 の認定状況			

様式第2号(第4条関係)

記入例

ご自身の作付け方針・目標に応じて記載してください
※1年目から5年目まで、1年ごとに作成

作付体系及び労働時間一覧表（1年目）

※記載のイメージであり、望ましい経営像や数値等の
整合性を持って例示したものではありません。

※【】は本人

作物名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	労働時間
甘藷(生、加工) (400a)	育苗 50 [30]	定植 150 [30]	管理 100 [30]	管理 50 [30]	管理 50 [30]	管理 50 [30]	収穫 1,000 [300]	加工 50 [30]	加工 800 [300]	加工 800 [300]	加工 800 [300]	加工 50 [30]	3,950h [1,440h]
水稻 180a)	播種 10 [5]	定植 20 [10]	管理 50 [20]	管理 50 [20]	管理 50 [30]	収穫 50 [30]							230h [115h]
馬鈴薯 (30a)	管理 4 [2]	管理 10 [5]	収穫 50 [30]								管理 3 [3]	定植 6 [5]	73h [45h]
()													h
()													h
()													h
													総 計 4,253h [1,600h]

注1 「作物名」欄の()内には、作物面積を記入すること。

2 上段に作業内容を、下段に作業時間を記入すること。

記入例

部門別・作物別所得算出表

※記載のイメージであり、望ましい経営像や数値等の
整合性を持って例示したものではありません。

部門・作物	(A)生産量／10a (kg)		(B)単価／kg (円)	(C)売上額／10a (円)	(D)経費／10a (円)	(E)所得額／10a (円)	(F)作付面積 (10a)	(G)所得額(円)
例)甘藷(加工)	100		10	1.000	100	900	100	90.000
例)ネギ	100		10	1.000	100	900	100	90.000
							合計	180.000

- (算式) ① (A) × (B) = (C)
② (C) − (D) = (E)
③ (E) × (F) = (G)

記入例

年度別収支計画書

※記載のイメージであり、望ましい経営像や数値等の整合性を持って例示したものではありません。

			計 画 1 年目	計 画 2 年目	計 画 3 年目	計 画 4 年目	計 画 5 年目	
農 業 収 入	甘藷 (加工)	経営規模	140a	170a	200a	230a	250a	
		生産量	7,000kg	8,500kg	10,000kg	11,500kg	12,500kg	
		売上高	14,000,000円	17,000,000円	20,000,000円	23,000,000円	25,000,000円	
	甘藷 (生)	経営規模	260a	260a	260a	260a	260a	
		生産量	52,000kg	52,000kg	52,000kg	52,000kg	52,000kg	
		売上高	10,400,000円	10,400,000円	10,400,000円	10,400,000円	10,400,000円	
			・活用を考えている東海村新規就農者育成補助金の名称を記載してください ・補助金の内容、補助額について不明な点があれば、東海村農業支援センターまでお問い合わせください					
	その他							
東海村新規就農者育成補助金			600,000円	600,000円	600,000円			
収 入 計 ①（給付金を除く）			24,400,000円	27,400,000円	30,400,000円	33,400,000円	35,400,000円	
			計 画 1 年目	計 画 2 年目	計 画 3 年目	計 画 4 年目	計 画 5 年目	
農 業 経 営 費	原材料費		6,248,000円	6,716,600円	7,185,200円	7,653,800円	7,758,200円	
	減価償却費		3,980,000円	3,760,000円	3,660,000円	3,521,000円	3,443,000円	
	出荷販売経費		3,370,000円	3,497,200円	3,624,400円	3,937,600円	4,064,800円	
	雇用労賃		2,800,000円	3,200,000円	3,600,000円	4,000,000円	4,200,000円	
	借地料		40,000円	43,000円	46,000円	51,000円	54,000円	
支 出 計 ②			16,438,000円	17,216,800円	18,115,600円	19,163,400円	19,520,000円	
【参考】設備投資 (内容、金額)				芋選別機 1,000,000 円	トラック 2,000,000 円		作物保管庫 2 棟 10,000,000 円	
所得計 ①－②			7,962,000 円	10,183,200 円	12,284,400 円	14,236,600 円	15,880,000 円	

注：既に農業経営を開始している場合は、実績を記載すること。

記入例

身 上 調 書

ふりがな氏名	いもばたけ とみぞう		男・女	生年月日 年 齢	平成〇×年11月23日生		未既婚別 未・既
	芋畑 富蔵				× 歳		
住 所	那珂郡東海村石神内宿 1167-9				郵便番号	319-1102	
					電話番号	090-0000-0000	
略 歴	学 歴 (最終学校名)	0000000000学校			卒業年月	平成△年 3 月	
	職 歴 (卒業後現在までの職歴)	平成△年 4 月 00000入社 平成〇年□月 退職 令和■年 認定農業者である父の下で研修					
	青少年研修歴						
	組 織 活 動 歴						
家 族	続 柄	氏 名	年齢	農業従事状況	健康状況	備 考	
	父	芋畑 豊作	△	認定農業者	良好		
	母	芋畑 里味	□		良好		
目 標 と す る 経 営 内 容		※現状と今後の方針，目標を記入してください。					